

横浜市立南舞岡小学校 令和3年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校教育目標と教育課程全体で育成を目指す資質・能力

学校教育目標	教育課程全体で育成を目指す資質・能力
人・まち・自然に進んでかかわり、自ら学びを深め、共に生きる素晴らしさを感じ合うことができる子を育てます。	〈主体的に学び、探究する力〉 〈協働して課題解決する力〉 〈思いや考えを深め、伝え合う力〉

(2) 中期取組目標

中期取組目標
○人・まち・自然とのかかわりを一層深めながら、一人ひとりの子どもが主体的・協働的に学びを形成する学校を目指します。 ・子どもが学習の楽しさを実感できるように、授業改善の活性化を進めます。 ・たてわり活動を通じて、思いやりのある心や健康な体が育まれるようにします。 ・自然や人と様々な活動を通してかかわりながら、まちを愛する心を育てます。 ・保護者や地域住民、関係機関の方々と連携を図った教育活動を実践し、社会に開かれた教育課程を実現します。

(3) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・具体的取組

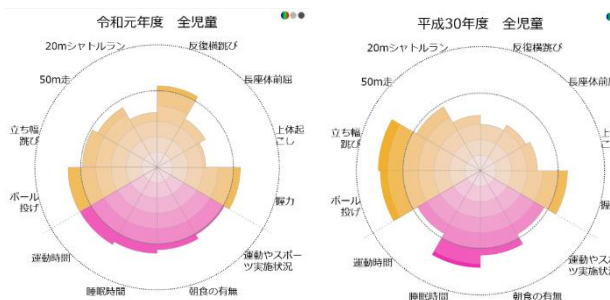
重点取組分野	具体的取組
健やかな体	① なわとび運動の全校的な取組や、たてわり活動での遊びを通じた運動を強化し、体力向上を図る。 ② 体力テストの結果をもとにした、体力向上1校1実践運動を継続する。 ③ 体力テストの結果を保護者と共有し、家庭や地域と連携して体力の向上、生活習慣の改善を図る。
担当	安全・体力・特色部

2 体育・健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・体育科学習では、一人ひとりの児童が繰り返し取り組む、ゲームに参加する等の機会が、時間的に多く確保されている。
- ・休み時間の過ごし方では二極化の傾向があり、外で体を動かす児童と、室内遊びや読書で過ごす児童とに分かれている。
- ・食後（給食後も含む）の歯磨きは低学年より継続され実施率も高いが、磨き方には課題が見られる児童も少なくない。
- ・朝食の摂取率は高く、また、給食の残食率は減少傾向にある。
- ・1校1実践運動の取組の様子をみると、楽しみにしながらしっかり取り組んでいる子どもが多い。

(2) 体力の概要と要因の分析（小学校は全校配付の体力・運動能力調査分析チャートを活用）



体力テストの結果（令和元年度）より、ボール投げと握力は例年市の平均を上回る傾向が見られる。反復横跳びは、今年度上回った。これは本校の大きな特長である。一方、50m走・長座体前屈・上体起こしは市の平均を下回る。運動時間は増えてきたが、運動する子ども、しない子どもの二極化が進み、学校全体としてバランスよく体力の向上を図る必要がある。令和3年度については、実施後に分析を行い、修正をしていく。

3 体育・健康に関する具体的取組

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- 自分に合っためあてをもち、その実現に向けて主体的に取り組む子どもを育てるために指導と評価の一体化を図った学習展開を図る。
 - ・学習カード、学習資料、器具・補助具を効果的に活用し、子どもたちが分かる・できるを実感できる授業づくりを行う。
- 健康・安全な生活の実践力を育む保健学習を進めるために課題解決学習をめざした学習展開を行い、養護教諭や栄養士との協力、連携を活かした学習展開を図る。

《他教科での取組》

- ・家庭科では、食に関する学習との関連を図り、調和のとれた食事、食生活への感謝等への理解が深められるようにする。
- ・生活科や理科では、生命の大切さや尊さへの理解が深め、健康で安全な生活を営む態度を育てるようにする。

特別活動・総合的な学習の時間

《特活・総合》

- ・スポーツフェスティバルでは、体育の授業で学習した資質能力をさらに発展させ、競技に参加できるようにする。
- ・特活では課題達成に向けて努力することの大切さや、集団とのかかわりや、自分の役割に責任をもって行うことの大切さを学習し、体育科の学習に生かすよう指導する。
- ・総合、生活では、野菜栽培や米作り体験などの学習を通して、食育と関連させて学習を進めていくようにする。
- ・安全、防災、防犯指導および教育においては、自ら危険を回避し、安全に行動したり生命を守ったりできるようにする。
- ・学校保健委員会の年間テーマに基づいためあてを設定し、意欲的に活動が継続できるようにする。

課外活動

- ・外遊びの推進
- ・体力テストの結果や保健情報等を家庭と共有し、**家庭や地域と連携**して体力の向上、生活習慣の改善を図る。

令和3年度 南舞岡小学校 体力向上1校1実践運動

《名 称》 ゆうゆう遊び・なわとび活動・スポーツフェスティバル演技

《ねらい》 体を動かすことの大切さ、気持ちよさ、素晴らしさを知り、運動や遊びに親しもうとする子どもの姿をめざすようにする。長縄や短縄を使った運動で跳躍力を伸ばしていく。
年間を通じて各クラスでスポーツフェスティバル演技を行う。ダンスを継続することで、運動に親しみ、健康の保持増進を目指す。

《内 容》 体を動かすことの大切さ、気持ちよさ、素晴らしさを知り、運動や遊びに親しもうとする子どもの姿をめざすようにする。外遊びでは、長縄を中心に行う。

- 指 標：
- ①活動後の振り返り
 - ②生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」「1日の運動スポーツの実施時間」から検証する。
 - ③スポーツフェスティバル演技の成果を運動会で保護者や地域の方に見ていただく。運動会アンケートから成果を検証する。